

## ホッパードライヤーヒーターリレーの交換方法

プラグを抜き電源を遮断した後、コントロールボックスを開きます。  
必要な工具はプラスドライバーのみです。



12～50kg 用ドライヤーのヒーターリレーは下に 2 個並んだ  
リレーの左側となります。

右側のリレーは過熱防止用リレーです。

左側のリレーは温調計の信号で頻繁にオン/オフします  
ので、接点が消耗していきます。

1 年ごとに点検と交換を行っていただきますと、突然の  
故障を防ぎ設備も長持ちいたします。

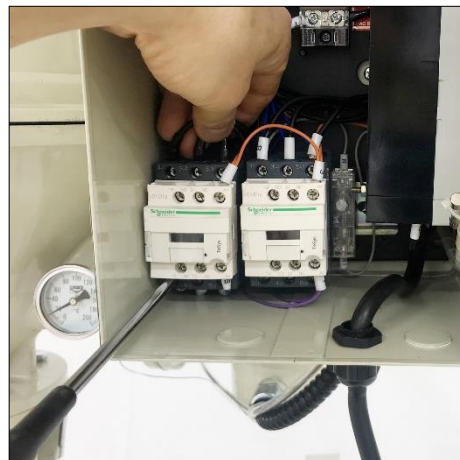


リレーは背面部のレールに固定されています。  
工具を使わず上から下方向に押しいただくと  
リレーが外れます。



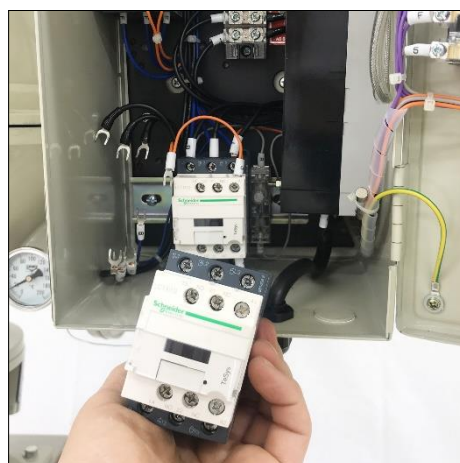
ドライバーで上下の各線を取り外していきます。

ちなみにヒーターへ行くリレー背面の上 3 本・下 3 本の  
電線は差し入れる箇所が変わっても正常に動作します。



配線をすべて外すとリレーが外れます。

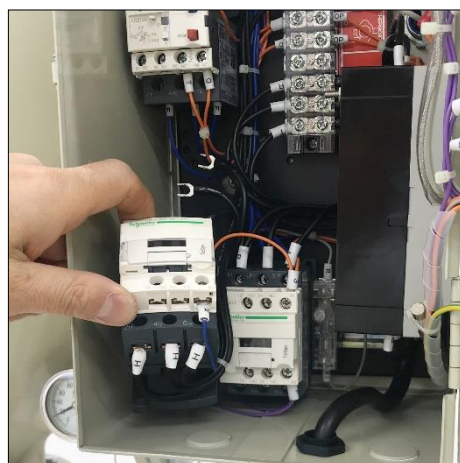
新しいリレーに交換をしていきます。



先にリレー下側の配線を行っておくと  
作業が楽になります。

写真のように下側だけに配線を行い、後ろの  
レールに押し込むようにして固定します。

カチリと音がして動かなくなったらリレーが固定され  
ています。



リレーがレールに固定された状態の写真です。

これから上側の配線を行います。



上側奥のヒーター用配線を行います。  
ドライバーでしっかりと増し締めをしてください。



ドライヤーの動作信号線を接続します。

交換が終わったら試運転を行い、動作に問題がないか  
確認ください。

